

山中壮馬さんが地質学会で学生優秀発表賞を受賞

2025年9月14日から16日にかけて、熊本市で開催された地質学会第132年学術大会（2025熊本大会）が開催されました。

山中さんはこの大会で、「山中壮馬・柴田知之，九州における西南日本弧と琉球弧のマグマ発生機構」を口頭発表しました。この研究は，最新の沈み込み帯マグマの成因モデルを九州の第四紀火山に応用，かつ，発展させて，これまでにない成因論を展開しました。

